第8回　高知県建築文化賞（2023年度）応募要項

１．開催趣旨

高知県建築文化賞は、高知県内に竣工された建築物で、高知県の地域と環境に根ざした優れた作品に対して、その功績をたたえ、表彰することを目的とします。

高知県建築文化賞には、以下の特徴があります。

◎高知県内唯一の総合的・専門的な建築作品賞

　対象は、高知県内に竣工した建築作品で、社会的、文化的見地から極めて高い水準が認められる優れた作品を対象とし、最優秀作品には高知県知事賞（仮）が贈られます。

◎個性的で多様な賞

　高知県知事賞（最優秀賞）以外にも優秀賞や、若い建築家にチャンスをもたらす新人賞、高知県らしい木造建築を顕彰する木造文化賞、高知県の建築文化を支える優れた職人への職人賞、県民参加の県民審査賞を設けています。

◎誰でも自由に応募

　応募は、建築主・設計者・施工者であれば、誰でも自由に参加できます。

◎審査は公開され、誰もが審査員

　知事賞等（職人賞以外）の建築作品の審査は、①県民審査、②一次審査、③最終審査の３段階で行います。県民審査は、県民審査会場に応募作品を展示し、一般入場者の投票により審査します。

２．表彰

　建築主・設計者・施工者の各々に表彰状を授与します。

◎ 高知県知事賞（仮）（最優秀賞）×1作品…………………………………… 賞状、記念品

（高知県の建築文化に貢献した最も優れた作品）

◎優秀賞×1作品 ……………………………………………………………………賞状、記念品

（上記、高知県知事賞には選出されなかったが、高知県の建築文化に貢献した優れた作品）

◎新人賞×1作品………………………………………………………………………賞状、記念品

（40歳以下の設計者・施工者が設計・施工し、高知県の建築文化に貢献した優れた作品）

◎木造文化賞×1作品…………………………　……………………………………賞状、記念品

（木造建築で高知県の建築文化に貢献した最も優れた作品）

◎職人賞×数作品……………………………………………………………………賞状、記念品

（大工職人、瓦職人、左官職人、板金職人、建具職人、経師職人、その他の職人が、職人としての工夫や技術に長け、高知県の建築文化に貢献した優れた職人）

◎県民審査賞×1作品…………………………………………………………………賞状、記念品

（県民審査によって１位に選出された作品）

＊但し、重複受賞あり

３．審査の方法

(１) 最優秀賞（高知県知事賞）・優秀賞・新人賞・木造文化賞の審査

１)審査委員会

　審査は、審査委員会を組織し、審査委員は、建築家等数名とします。審査委員は下記のとおりです。

委員長 竹原　義二　建築家、無有建築工房

委　員　渡辺　菊眞　建築家、高知工科大学准教授、D環境造形システム研究所

委　員　内海　彩　　建築家、内海彩建築設計事務所

２)審査の視点

　知事賞等は、下記の項目において高い水準をもつ作品に贈られます。そのウエイトは、概ね下記のとおりです。

①高知の社会性、歴史性、文化性（地域性）から見た地域環境への適合性（30点）

②新たな建築の可能性を示唆するもの（20点）

③外部空間、内部空間の両面における独創的なデザイン性（20点）

④計画、構造、環境・設備および材料・工法技術に関する設計の論理性（20点）

⑤地球環境保全に対する配慮及び建築物のライフサイクルに対する取り組み（10点）

３)審査の方法

①一次審査は、提出された作品（但し、職人賞希望の作品を除く）の中から審査員が協議の上、10作品程度（下記の県民審査にて選出された３作品を含む）を選出します。

②最終審査は、一次審査通過者によるプレゼンテーション（1作品、質疑を含み10～12分程度）を公開で実施した後、現地審査し、公平・厳正な審査を行います。最優秀作品に贈られる高知県知事賞（仮）は、高知県建築文化賞実行委員会から高知県知事へ依頼し、高知県知事から授与され、また、優秀賞、新人賞、木造文化賞は審査委員長から授与されます。

注1：「一次審査」通過者には、予め7～10日前までに連絡しますが、最終審査で行うプレゼンテーション（各自７分程度）用のデータ（Power Point、フォント等に制限あり）の準備が必要。

注2：「一次審査」通過者は、審査委員による現地審査を行うので、事前に建築主の了解を得ておくこと（建物内に入る内部審査あり）や広報活動等のため、追加資料の提出が必要となることがある。

(２)職人賞の選定

１)選定委員会

　職人賞は、下記の選定委員会を組織し、選定します。委員は下記のとおりです。

委員長　山本　義夫（高知県建築文化賞実行委員会委員長)

委　員　依光　成元（高知県建築文化賞実行委員会委員）

委　員　田中　健一（高知県建築文化賞実行委員会委員)

２)選定の視点

　職人賞は、下記の諸点において高い水準をもつ技術に贈られます。

①高知の地域性を考慮し、その分野からの地域環境への適合性

②その分野の新たな技術の可能性を示唆するもの

③その分野における独創的な技術性（工夫等）

④その分野の工法技術に関する論理性

⑤地球環境保全に対する配慮及びライフサイクルに対する取り組み

３)審査の方法

　職人賞希望の中から、選考委員会にて職人賞にふさわしい作品を選定し、選定された作品に対して高知県建築文化賞実行委員会委員長から職人賞が授与されます。

 (３)県民審査

　県民審査は、高知県知事賞等（職人賞以外）の応募作品（提出されたパネル）を審査会場に展示し、一般入場者の一人一人が良いと思われる作品を1位から3位まで順位を付けて投票します。1位には、３点、２位には、２点、３位には１点のウエイト付けがなされ、総得点の多かった１位から３位までの作品は、一次審査対象作品となります。また、１位となった作品には、高知県建築文化賞実行委員会委員長から、県民審査賞を授与されます。

４．応募方法

（１）応募資格

　対象建築物の建築主・設計者・施工者（各種職人の方々を含む）であれば、誰でも応募が可能です。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

（２）応募対象

１）知事賞等（職人賞以外）の建築作品の応募対象は、2019年9月1日から2023年8月31日までに竣工した建築作品（過去4年間）で、建築場所が高知県内であることとし、建築規模・用途は問いません。但し、前回応募した作品を除きます。

２）職人賞の応募対象は、長期にわたる技術の蓄積への評価であり、特に期限は定めません。

（３）応募件数

　応募件数は、複数点の応募が可能です（制限なし）。

（４)新人賞対象者

　新人賞対象者は、設計者が応募終了時（2023年9月20日）において40歳以下であることとします。

（５）応募料

　無料です。

（６）応募期間

　2023年9月1日（金）～9月20日（水）15：00まで（必着のこと）

（７）応募書類

　応募書類は、応募期日までに本実行委員会に提出してください。

１）「建築作品応募申込書」及び「職人賞応募申込書」は、日本建築学会四国支部のホームページバナー〈高知県建築文化賞〉からダウンロードしてください。

＊http://news-sv.aij.or.jp/shikoku/

２）知事賞等（職人賞以外）の建築作品の応募は、A3判、ヨコ仕様。但し、コピーの都合上周辺（上下左右）は5㎜以上空け、さらに、右上に応募番号を入れるためタテ10㎜、ヨコ20㎜を空けてください。5㎜厚のスチレン、またはCPボ−ドを使用してください。そこに、テーマ（主題）、設計主旨（コンセプト）、図面・写真等の内容を適宜まとめて記載してください。ただし、提出者が特定できる氏名、所属等の記載がある場合は、失格とします。

|  |
| --- |
| ①②　① |

３）職人賞の応募は、A３判（横使用）５㎜厚のスチレン、またはCPボード×１枚に、先に示した職人賞選定の視点を考慮しながら、テーマ（主題）、応募主旨（新しい技法、新たな工夫、等）、図面・全体写真、施工部写真等の内容を適宜まとめて記載してください。また、職人賞は、個人（あるいは組織）の仕事（技術や活動等）に対する評価であり、したがって、個人名（あるいは組織名）が入ってもかまいません。

４）知事賞等（職人賞以外）の建築作品の応募は、完了検査済証の写し、または、それに準ずるものを添付してください。職人賞の応募は、この限りではありません。

５．提出先

　応募書類の提出先は、下記のとおりです。

　〒782-0003　高知県香美市土佐山田町宮ノ口185　☎ 0887-57-2363

　高知工科大学地域連携棟201　NPO法人　高知まちづくり支援ネットワーク内

　高知県建築文化賞実行委員会

６．著作権等について

著作権等については、下記のとおりです。

①雑誌等に掲載する場合は、著作権は応募者に帰属し、本実行委員会は編集出版権をもつ。

②複写権、翻訳権を本実行委員会に委託するものとする。

③受賞作品を共催団体運営のホームページにて公開できる。

④著作権の侵害等の問題は、応募者がすべて責任を負う。

⑤応募書類の返却はしない。

⑥著作権・工業所有権を侵害すると判断されたものは、選考対象から除外する。

７.審査スケジュール

　知事賞等の建築作品の審査、及び、職人賞の選定のスケジュールは、下記のとおりです。

１) 知事賞等の建築作品の審査

1. 県民審査及び結果発表

日時／2023年10月7日（土） 　14:00～16:30

審査（投票）／13：30～15：30、開票／15：30～

会場／高知工科大学永国寺キャンパスA210

1. 一次審査

日時／2023年10月9日（月）～10月16日（月）

1. 一次審査結果発表

日時／2023年10月19日（木）（HPにて10:00予定）

1. 最終審査（公開）

日時／2023年10月28日（土）　　13:00～16:30

会場／高知工科大学永国寺キャンパスA210

1. 最終審査（審査委員による現地審査）

　　日時／2023年10月29日（日）　　9:00～17:00

　　　　 2023年10月30日（月）　 　9:00～17:00

1. 結果発表

 日時／2023年10月31日（火）（HPにて10:00予定）

２）職人賞の選定

1. 選定　　　　　　　　　 日時／2023年10月23日（月）　　13:00～16:30
2. 結果発表　　　　　　 日時／2023年10月31日（火）（HPにて10:00予定）

８.表彰式・記念講演会

表彰式、記念講演会は下記の日程で開催します。

1. 表彰式

日時／2023年11月11日（土） 13:30～15:00

会場／高知工科大学永国寺キャンパスA210

受賞者の受賞作品の発表を含む

1. 記念講演会

日時／2023年11月11日（土） 15:15～17:00

会場／高知工科大学永国寺キャンパスA210

講演テーマ： 山を考える建築

講師：竹原　義二

３)懇親会

日時／2023年11月11日（土） 17:30～19:30

会場／帯や勘助

会費：5,000円（但し、受賞者等は無料です）

■　主催・協賛・後援団体

●主 催／高知県建築文化賞実行委員会（高知県公立大学法人　高知工科大学、一般社団法人　日本建築学会四国支部高知支所、公益社団法人　高知県建築士会、一般社団法人　高知県建築士事務所協会、公益社団法人　日本建築家協会四国支部高知地域会）

●協 賛（予定）／高知県建設業協会建築部会、全国防水工事業協会四国支部、高知県瓦屋根工事組合、高知県板金工業組合、高知県建具協同組合、高知県左官タイル業協同組合、高知県塗装工業会

●後 援（予定）／高知県、（株）建通新聞社高知支局、高知工業高等専門学校、国際デザイン・ビューティカレッジ、木と人・出会い館、土佐派の家ネットワークス、NPO法人　高知まちづくり支援ネットワーク

《参考》第8回　高知県建築文化賞実行委員会委員

委員長　山本　義夫　 日本建築家協会四国支部高知地域会・会長

委　員　依光　成元　 高知県建築士会・会長

委　員　田中　健一 　高知県建築士事務所協会・会長

委　員　重山　陽一郎　高知工科大学システム工学群教授

委　員　益井　博史　　日本建築学会四国支部高知支所長